

明石市チャレンジ・スタートアップ事業者支援補助について

本市では、中小企業・中小事業者への支援などに取り組んでおり、その一環として、昨年度、明石市及び明石産品の認知度の向上や市内産業の更なる振興を図るため、新商品や新サービスの開発、販路の開拓や拡大にチャレンジ・スタートアップしようとする、活力ある市内の事業者の取組を支援することを目的とした、「明石市チャレンジ・スタートアップ事業者支援補助」事業を新たに実施しました。

つきましては、下記のとおり昨年度の実施結果と今年度の実施内容について報告します

記

1 昨年度の事業概要及び審査結果等

項 目	内 容
対 象 と な る 取 組	(1)新商品や新サービスを開発するための取組 (2)販路の開拓や拡大のための取組
主 な 対 象 者	(1)市内に本社・本店（主たる事業所）がある中小企業者（個人事業主を含む） (2)2024年度中に市内で創業を予定されている方
補 助 額	対象経費の2/3以内・上限額 50 万円
募 集 件 数	6 件
募 集 期 間	2024 年 7 月 1 日～8 月 30 日まで
応 募 者 数	33 者
審 査 方 法	(1)書類審査：事業計画書及び収支報告書により審査を行い、上位 9 者を選出 (2)プレゼン：上記(1)の 9 者のうち、プレゼンで上位 6 者を補助対象者として選出
そ の 他	2025 年 3 月 31 日までに事業を完了、実績報告書の審査後補助金を交付

2 昨年度の補助対象事業及び感想等

対 象 事 業 (補助対象者)	感 想 等
東京インターナショナルギフトショーに出展 (オークス株式会社 代表取締役 長尾洋平)	日本国内の事業者に加え、台湾・香港・韓国の企業との商談が始まりました。商品知らないお客様層へのアプローチが課題でした。
明石土産の商品開発と専用ショッパページの新規開設 (富士の山菓舗 店主 原田貞)	お土産にピッタリで嬉しい！と喜びの声を多数聞けたことが成果の一つ。反省点は特にないが、継続して新商品開発などに取り組んでいきたい。
広口瓶用のキャッパー導入で環境負荷の低い商品開発 (茨木酒造合名会社 代表社員 茨木幹人)	補助金の交付決定後、本業（酒造）が多忙を極めるなど状況の大きな変化があり中止
明石の新たなお土産「おもてなし明石産のヒラメおにぎり」の販売 (食ベル笑ウ 松本家 代表 松本翔太)	明石浦のヒラメの仕入れ、安定供給が困難になったことなどの理由から中止
明石・兵庫企業とベンチャー人材・企業をマッチングするWEBサイトの開設 (S-KINO合同会社 代表社員 崎野雄生)	イベントで事業の告知ができ、挑戦する企業の今後の未来なども話すことができた。企業の掲載数が限られてしまったことが反省点（量より質）
販路拡大及び新商品開発のための新機材導入 (燻製居酒屋KUN-KUN 店主 辻田哲)	新機材の購入・導入は概ね成果を上げる事ができた。特産品は仕入れ価格の高騰が原因で販売にまでは至らなかったが他の商品開発に取り組めた。

3 今年度の事業概要 ※主に前ページ「1」からの変更点

昨年度の実施状況や結果などを踏まえ、制度設計や審査基準の見直しなどについて検討を行い、一部変更を行っています。

(1)事業者（申請者）支援等への取組み

市内事業者の育成や支援が不可欠な事業者に支援が届くように下記の取組みを行います。

①補助金交付申請者への支援

- ・事業説明会の実施
- ・事業計画書、収支予算書等の策定支援 ※明石市産業振興財団による協力・支援
- ・補助金交付対象者となった事業者への支援 ※明石市産業振興財団による協力・支援

②補助金交付対象者及び対象事業の補助金活用事例の紹介（報告会の開催）

(2)審査要領の見直し

主な見直し内容は下記のとおりです。

①申請者及び審査員にとって分かりやすい審査項目への見直し（審査項目5→7へ）

- ・審査項目のうち「事業効果」を、「認知度等の向上」・「産業振興等への貢献」・「事業の新規性・新奇性又は販路拡大への期待」に見直す。
- ・審査項目のうち「公共性評価」を、「環境に配慮した事業の視点」に見直す。

②審査員に専門知識・経験を有する中小企業診断士を選任（商工会議所2名⇒1名、審査員5名）

(3)スケジュールの見直し

項 目	2025 年度	2024 年度
①事業のお知らせ	5月1日 ・市ホームページ公開 ・広報あかし 5/1 号掲載	7月1日
②募集期間	5月1日～6月30日（2か月）	7月1日～8月31日（2か月）
③書類審査	7月1日～7月18日（3週間） ※件数増加対応	9月1日～6日（1週間）
④プレゼンテーション審査通知	7月22日～7月28日	9月10日付
⑤プレゼンテーション審査	7月29日～8月4日のうち2日間 間で実施	9月20日の1日で実施
⑥決定通知	8月5日～8月14日	10月1日
⑦補助事業の開始	8月15日～	10月1日～

(4)募集件数の増加（予算増）

募集件数6件（予算額300万円） ⇒ 募集件数10件（予算額500万円）